

第1号様式

SDGs宣言書

墨田区長 様

私たちは、持続可能なまちづくりに向け、下記のとおり、SDGsの推進に墨田区とともに取り組むことを宣言します。

<宣言日・変更日> 令和7年2月17日

企業・団体名：株式会社アクセル

代表者 役職：代表取締役

氏名：郡司陽介

記

事業者・団体等としての2030年までのあるべき姿	「あきらめない人に、最もチャンスをつくる会社になる」ために、株式会社アクセルは2030年に15事業を展開するグループ会社を目指します。多くの事業をつくることで、そこに雇用が生まれ、多くの人が挑戦できるような、チャンスの溢れるグループ会社になれると考えています。多くの人が挑戦できれば、質の高い教育が生まれ、働き甲斐、経済成長にも期待ができると考えます。											
・ 関連するSDGsの目標すべてに○をご記入ください。（複数選択可）												
						☐		☐				
☐		☐		☐		☐		☐		☐		
						☐		☐				
・ ○を記入していただいたSDGs目標の達成に向け、すでに具体的に取り組んでいること、又はこれから取り組むことをご記入ください。												
企業としてSDGsに取り組んでいくためには、まず企業のビジョンと戦略にSDGsを統合することが重要です。まず、自社の事業活動が環境や社会に与える影響を評価し、持続可能な方法で経営を進めるための方針を定めます。これにより、資源の無駄を減らし、エネルギー効率を向上させ、環境負荷を最小限に抑えることができます。 具体的には、再生可能エネルギーの導入や省エネ技術の活用、廃棄物の削減やリサイクル活動の強化を進めていきます。また、サプライチェーンにおいても持続可能な調達基準を設け、環境に配慮した素材や製品の選定を行い、企業全体で環境負荷の低減を目指します。 社会的な貢献としては、労働環境の改善やダイバーシティ推進を重視し、従業員の働きやすい環境を提供することが求められます。特に、男女平等や人権尊重を企業の文化として根付かせ、地域社会にも積極的に貢献するための活動を行います。教育や福祉、貧困削減のための支援を通じて、企業としての社会的責任を果たしていきます。 これにより、企業の責任ある取り組みを広く伝え、信頼を築きながら持続可能な成長を実現していきます。 プラスチックごみの削減を目指し、使い捨てプラスチック製品の代わりにエコバックやマイボトルの使用を推奨しています。例えば、スーパーマーケットでエコバックを活用したり、社内でのマイカップ持参をした社員には、無料でコーヒー1杯が飲める試みを行うようにしております。												
SDGs達成に向けた特徴的な活動	当社は、SDGs達成に向けて、太陽光パネルの導入と省エネ技術の推進に取り組んでいます。また、サプライチェーン全体で環境に優しい素材を選び、廃棄物削減を実現しています。社会的な面では、ダイバーシティを重視し、男女平等を進めるための施策を強化し国籍性別を問わず雇用の促進を行います。また、地域社会への貢献として、教育支援や地域の福祉活動にも積極的に参加しています。これらの活動を通じて、企業として持続可能な成長と社会的責任を果たしています。											

宣言日から3年間の成果指標 (定量的な目標)	2030年までに15事業（例：教育支援に関する事業・・・地域コミュニティ（ボランティア）との連携による教育支援がメイン）の展開、従業員100名の規模の会社を作る。
業 種	情報通信業
事業所数（本社が提出する場合のみ）	事業所
従業員（構成員）数	21 名 （うち外国人 0 名）
所 在 地	〒 169-0075 東京都新宿区高田馬場1-30-14 コルティーレ高田馬場1F
U R L	https://nowcash.c-accel.co.jp/